



「まつかぜ」の命名は、初代学園長村島歸之先生の著書「松風のひとりごと」に因みます。

平和学園がつながる『新組織 校友会が発足しました!』

これまで小学校同窓会と中高同窓会、そして両連携組織としての校友会の3つの同窓会組織がありました。本年3つの組織を解散し、新たに幼・小・中・高のすべての同窓会をまとめた組織として校友会を発足しました。

アレセア湘南中学校・高等学校が開校してから20年が経ちましたが、男女共学となり幼稚園・小学校から中学高校へと進学する生徒も増え、その卒業生らを含めて幼小中高の垣根なく交流ができる場が望まれてきました。

今回の新組織発足により、平和学園ファミリーとして垣根を超え、人のつながりが広がる環境が整っていくことと思います。

私、本年度、校友会の会長を拝命しました神尾元洋と申します。

簡単に自己紹介をさせていただきます。1976年小学校卒。5年生の時に妹2人と3人で公立小学校から平和学園に転校してきました。

平和学園に在学していたのはわずか2年間でしたが、思い返すと自由でのびのびとした環境で過ごせたことは、自己を表現できる人格形成を助けてくれたように思います。勉強は全くしませんでした。平和学園での聖書の言葉との出会いやスキー教室、トランペットを習ったことは、その後の人生で私を支えています。大学卒業後は、海外に飛び出して建築設計の仕事をし、28才で起業、現在は茅ヶ崎市内で不動産業を営んでいます。

平和学園に集う人々が交流できる環境づくりを、微力ながらサポートして参りたいと思います。これまでも増して、皆様の温かいご支援ご協力を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

校友会会長 神尾元洋

今年度、小学校・中学高等学校同窓会が一体化され、神尾新会長のもと新体制でスタートいたしました。

卒業生が交流できる場、ホームページを通じての情報交換など、より良い環境づくりが進められると思います。

また長年にわたり開催しております「クリスマス・パイプオルガンコンサート」「ジャズコンサート」、茅ヶ崎の音楽文化として、引き続き地域と交流も、長く続くことを願っております。

これからも学園と共に、校友会のますますの発展を心よりお祈り申し上げます。

前校友会会長 倉澤条太



『子どもの園、平和学園』 学園長・小学校校長 橘 明子

毎年、平和学園の教師は夏の終わりに学園研修に参加する機会が与えられています。二日間の予定で行われる研修は、先生方が一同中高のロビニアホールに集まり講演を聞くことや、グループディスカッションなどを行い教育の現場に生かしていくという大切な研修なのです。

内容は、キリスト教教育(課題)について、子どもたちの発達(成長)、また教育内容などです。

今年度は、元学園長、理事長の夏村 充先生から「平和のこころの継承」と題して創立者の想いと、私たちが継承していくものは何かというお話しをお聞きました。

夏村先生の優しい声と熱い思いが溢れ出るお話から、この学園を支えてきた先生方のその足跡を、私たちが大切に繋いでいくという気持ちにさせていただいたと思います。

また、改めて「建学の精神」の意味の深さを知りました。そして、子どもの前に立つ私たちは襟を正し、子どもたちと平和学園で過ごす学校生活の中に、平和学園を支えてくださる地域の方々とともに平和を作り出していく大切な使命があることを胸に刻みました。また、時折訪ねてくださる退職された先生方・卒業生が、平和学園の存在の意味を現教師たちに伝え続けてくださるその姿に感謝しています。

「建学の精神」の大切さ、忘れてはいけない「平和への想い」を、私たちは受け継ぎ、神さまを仰ぎつつ教育に力を注ぐことこそ「平和のこころの継承」に繋がっていくのではないかと思います。

さて、平和学園小学校の児童の姿はというと、きっと昔から変わらないと思います。なぜならば、神さまから愛されて、自分らしく生きようとするその姿が、子どもらしく愛らしい尊いものだから

です。いたずらしたり、喧嘩をしたり、わかり合って大声で笑う姿。卒業生にも懐かしい姿ではありませんか。先生が近い距離で自分たちと一緒に生きていてくれることの心強さを見えない力として、子どもたちは蓄えていると思います。



村島帰之先生の詩碑

悩みのある日は
神に祈り
喜びの日は神を
賛美して
まっすぐな道を
歩いて下さい

村島先生が、病床の中でも、訪ねてきた子どもの話を聞いてくださり、お手紙が来れば必ずお返事を書いてくださった愛の姿は、今でも小学校の先生方に継承されています。平和学園で育つ子どもたちには、人生の様々な出来事に向き合い、どんなときにも愛してくださる神さま、先生方、仲間を忘れずに成長してほしいと願っています。卒業生の皆さまの愛が私たちには大きな力です。引き続き後輩たちの応援をお願いいたします。

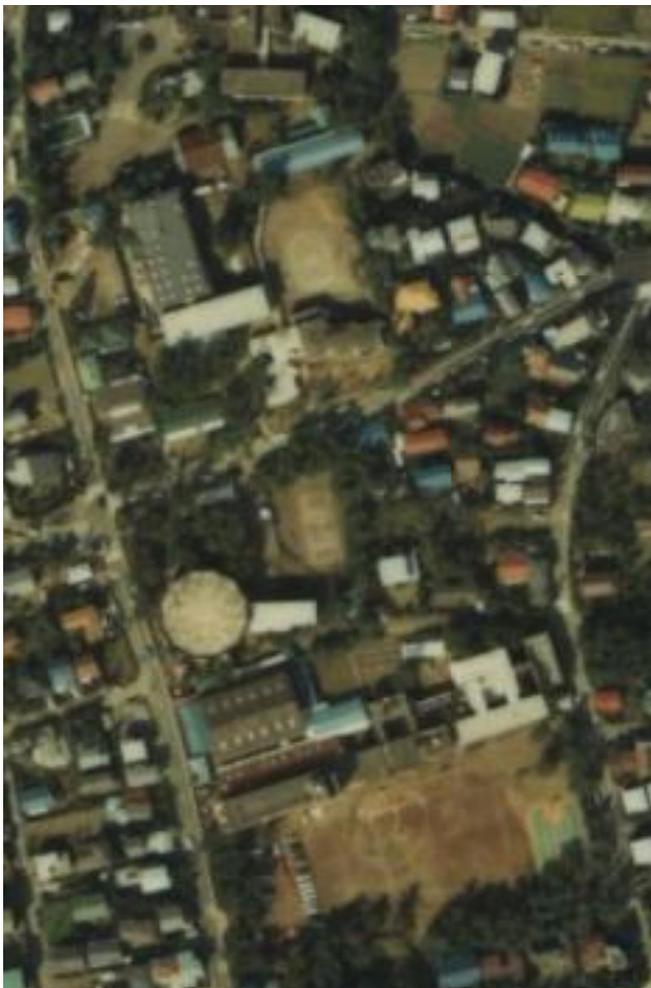


航空写真から 校舎の記憶を辿ってみました



1963年頃

- 1946 私立平和女学校開校
- 1949 平和学園高校開校
- 1951 学校法人平和学園として
- 1959 中高は女子のみとなる
- 1962 高校コンクリート造1号館完成
- 1963 小学校・図書室焼失
- 1966 賀川村島記念講堂
- 1968 幼稚園舎
- 1969 小学校校舎、総合体育館
- 1975 中高プレハブ校舎 小学校運動場
- 1980 中高鉄骨造4号館
- 1983 本館
- 1986 パイプオルガン
- 1987 中高5号館・小学校講堂撤去
- 1989 グレニアホール
- 1991 高校6号館
- 1992 高校体育館
- 1994 中学女子校として再開・空中歩廊
- 1999 アレセア湘南中学 男女共学制
- 2000 アレセア湘南高校 男女共学制
- 2020 幼稚園園舎建替え・小学校グランド移設



1980年頃



現在

満員のホールに小学校ハンドベル部が特別生出演！

校友会では毎年、学校のパイプオルガン・コンサートを開催し、地域の皆様に平和学園を知って頂く事業を行っています。

昨年クリスマスパイプオルガンコンサートには、小学校ハンドベル部の皆さんに特別出演をして頂きました。

当日の会場は満席で立ち見も出る盛況。出演児童も指導をされた先生方も緊張の面持ち、多くの皆さんが演奏を見守る中、素晴らしい音色が会場全体に響き渡りました。

出演を受けて保護者の方に、お子さんの様子や感想を寄稿いただきました。

ご家族の皆様がどのような気持ちで見守り、お子さんが活動しているのか、その様子が微笑ましく伝わってきます。



娘がハンドベルクラブに入ったのは3年のとき。

入ってはみたものの、思った以上に難しく感じたようで、1年で他のクラブへ。でもやっぱりやりたい、とまた翌年ハンドベルクラブに入り、今年で通算3年目となります。

昨年、小学校のハンドベルクラブは、クリスマスに学園関係の方や同窓会、地域の皆さんの前で演奏を披露するという素晴らしい機会をいただ

きました。今までは小学校のグレーニアホールなどで演奏していたので、会場は比べものにならないくらい大きく、沢山のお客様の前での演奏は、緊張はしたけれどとても楽しかったと、娘の中で良い記憶として刻まれています。中でも昨年参加したコンサートでは、サクソやパイプオルガンと共演という、普段できない体験をさせていただきました。ハンドベルだけでも綺麗な音色ですが、他の楽器が加わることで、更に音に深みが増します。そのような貴重な体験が出来たことで、ハンドベルの練習も以前より積極的に取り組むようになりました。

また、コンサートでは普段接する機会の少ない同窓会の方々と接することが出来、平和学園の長い歴史と、縦の繋がりの温かさを感じる機会ともなりました。娘はもう今年度で卒業しますが、来年からはぜひ観客として参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。

保護者 入江 理恵



娘は、3年生になった時からハンドベルクラブ一筋で、4年生、5年生、6年生とハンドベルクラブ継続中です。同学年の子がいない年もあったり、クラブの人数が少なかったり、毎年、春のクラブ選びの時期は「今年はハンドベル何人来るかなあ。」とドキドキしていたようです。

ハンドベルクラブは、休み時間に練習することもあるようで、娘は、「遊ぶ時間が少なくなる

から、人気がないんだよ。みんな休み時間はね、遊びたいの。でもね、ハンドベルは楽しいよ」といいます。去年、サクストとの合奏のお話 came ときは、「クリスマスコンサートでやるんだって！」と声を弾ませておりました。練習も一生懸命していたようです。演奏する曲を鼻歌でよく歌っていました。

3年生、4年生の時は、コロナによって発表できる場が限られていたので、大勢のお客さんの前で演奏をする楽しさを味わったのは、初めての経験だったのではないのでしょうか。当日、かなり緊張をしたようですが、大きな舞台を乗り越えた顔は、満足感に満ちていました。クリスマスプレゼントを同窓会の方々からいただいて、「わたし、ハンドベルクラブでよかったー」と一言。クリスマスの喜びとともに、大舞台で演奏する楽しさを味わった演奏会となりました。このような、機会を与えられ、同窓会の皆さまには、とても感謝しております。ありがとうございました。

保護者 河野路世



皆さんからのチャリティーを寄付した
児童養護施設からお礼状が届きました



「ぼくの頭の中が、まっくらになった！」

まっしろではなく、まっくら。息子はコンサートという大舞台に立った瞬間、あまりにもたくさんの思いが頭の中に押し寄せてきて、まっくらに埋め尽くされたそうです。それでもその経験は鮮やかに煌めく記憶になり、時間が経っていても嬉しそうに思い出話をしてくれます。

息子は5年生の時に、「あの音に癒されるからやってみよう」とハンドベルクラブに入部。9年ぶりの男子部員として歓迎？していただきました。音に癒され、自分の音と友達の音が繋がりハーモニーを奏でる喜びを感じ、どこか誇らしげにハンドベル男子度を上げていきました。パイプオルガンコンサート出演の知らせに、「えっ？ぼく達が？いいの？」と興奮したそうですが、思うようにうまくできず皆の足を引っ張っているような自分に落ち込み、思いきり外遊びしたい休み時間が練習で潰れ…現実の厳しさを吐露することもありました。しかし、隣でベルを持つ友達から、「振るタイミングが私と同じ時だから、一緒にやれば大丈夫だよ。」と励まされ、合同練習ではサクスト奏者の方のカッコよさに惹かれ鼓舞され…様々な場面で心を支えられ、引き上げていただいて当日を迎えました。

舞台上に立った息子達の緊張、嬉しさ、不安、驚き。その姿を見守る客席の皆様の温かさ、優しさ、穏やかさ。会場には色とりどりの「思い」が溢れていたと思います。絵の具は全色混ぜると黒になるように、溢れる色とりどりの思いを受けて息子の頭の中は「まっくら」になったのだと思います。暗い黒ではなく、どこか温かい「まっくら」に。

最後に、息子の言葉を伝えさせてください。「ぼくがハンドベルをやっている時にこんなに大きなコンサートに出る機会を作ってもらえて本当にうれしかったです。ぼくはやっぱりハンドベルの音が好きです。」

保護者 中山奈穂

今年もハンドベル部が特別出演します。
是非皆さん足をお運びください。

平和学園卒業生のご息女が魅力的なハスキーボイスを披露

5月11日(土)昨年に引き続きグレースマーヤさん (Vocal, Piano)、楠井 五月(Base)さん、菅野 知明(Drums)さんをお迎えし、第12回JAZZ LIVE CONCERT SHONANが開催されました。

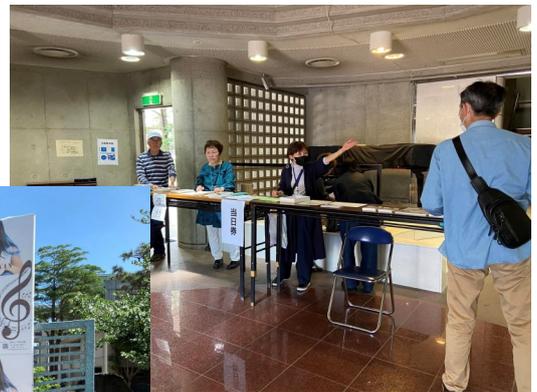
ジャズ風にアレンジしたアップテンポな曲から始まり、有名な映画「ティファニーで朝食を」のテーマ曲、Moon River、マーヤさんのオリジナル曲またサザンオールスターズやクイーンの歌も披露され、幅広いジャンルを堪能。すっかりジャズの世界に引き込まれ優雅なひと時を楽しみました。お客様の中には家族総出で来場される方もおられ、地域の皆様にとっても楽しみなコンサートとなっています。

グレースマーヤさんは、1961年平和学園中学校ご卒業の天岸(加藤)純子さんのご息女になります。

3歳からクラシック・ピアノ、ヴァイオリン、バレエを習いはじめ、4歳で初めてのピアノ・コンクール入賞。9歳で夏期留学したパリではピアニスト、ルセット・デカーブ氏に師事。

日本語、英語、ドイツ語、フランス語に堪能で、1997年にはドイツに留学。トップの成績で入学したドイツのフライブルグ国立音楽大学ピアノ部門卒業後、2001年、大学院に進学して音楽研究の研鑽を積む傍ら、コンサート活動を続ける。2003年帰国後は、ジャズ&ブルースをルーツにする実力派ピアニスト兼シンガーとしてライブ活動を国内でスタート。愛くるしいキュートなルックスと持ち前の親しみやすいキャラクターで、忽ち人気者となる。また、低音の魅力を発揮したセクシー・ハスキー・ヴォイスは多くのファンを魅了しています。

コットンクラブをはじめ国内外のクラブに出演。キングスレコードやSONYミュージックからCDを多数発売しています。



Grace Mahya
グレースマーヤ
魅惑の歌声と美しいピアノの響きを奏でる
実力派ジャズが響るスペシャル・ステージ

12th
JAZZ LIVE
CONCERT SHONAN

2024 11 SATURDAY
MAY 5月 平和学園買川村島記念講堂
茅ヶ崎市富士見町5-2

自由席 ¥2,000円 Book your ticket now

チケット取扱い
川上書店 (茅ヶ崎ラスタカサ)
島田音楽店 (茅ヶ崎三連通り)
観美堂 (辻堂駅前通り)
センチュリー21 (ヤマダ電機茅ヶ崎店内)

Tomoo KANNO
FEATURING
楠井五月

主催：平和学園・アソシエーション
協賛：茅ヶ崎市・茅ヶ崎文化会
後援：アソシエーション高等学校校長会
アソシエーション高等学校校長会
アソシエーション高等学校校長会

お問い合わせ 平和学園
茅ヶ崎キャンパス
0467-87-0131
hewagakuken@gmail.com



チラシを市内町内会へ配布する作業

半世紀ぶりの同窓会！ 小学校の思い出は宝物

小学校昭和43年(1968)年卒 藤田知恵

卒業のときは19人のクラスだった(寺沢くん情報)。還暦の年には途中で転校した鳥居恭子ちゃんも来てくれて、15人以上で晴れやかに集まった。

あれから9年。近年ではアメリカ在住の川崎くんが、夏休みに帰日するタイミングでみんなに声をかけてくれるので、年1回のペースで集まる機会を作ってもらっている。

今年は7月4日、連絡のついている皆の中で集まったのは5人だったけれど、私たちが70歳の古希を迎える来年こそは、ウィーン在住で俳優さんとして活躍している瀬戸くんにもスケジュール調整をお願いして、全身体調を整えて、にぎやかにお祝いしよう！と皆で張り切っています。



小学校昭和46年(1971)卒 木股加与子

今年6月16日、約半世紀ぶりに同窓会を開催。川崎雅哉君の運営する葉山の素敵なレン

タルヴィラ「ヴィラ ラメール 逗子・葉山」に14名が集まった。

顔を合わせる前は、すっかり変わってしまって誰が誰だかわからないのではと少々不安があった。しかしそんなことは全くなく、昔の面影が残りそれぞれの名前と顔がすぐに一致。各自の近況を共有し、矢川憲君が持参した当時の懐かしい写真を見ながら、次から次へと思い出話が尽きず、とても楽しい時を過ごすことが出来た。

途中、私が現在通っている教会で親交を続けている北村先生(旧姓高島先生)からのメッセージを披露。先生は小1と小2の担任でした。落とし穴に落とされた！エピソードも含めて、生徒一人一人の顔と名前を覚えていらして、また愛情あふれる文面にとっても感動。

平和学園小学校でキリスト教精神に基づく教育を受け、先生からの暖かい目に守られながら、自由にのびのびと過ごすことの出来た日々は、本当に宝物だったと改めて痛感。楽しい時は瞬く間に過ぎ、来年の再会を約束して解散。



維持会費納入の通信欄に寄せられたメッセージ

- ◇ 毎年委員の方の御愛労に感謝しつつ読ませて頂いております。横山涼子、能條真子
- ◇ 昔の平和学園の宗教主任 岡崎晃です。本年、満93歳、まだまだ生きています。岡崎晃
- ◇ 「まつかぜ」ありがとうございます。旧職員の碓井忍です。よろしくお願いします。山口忍
- ◇ 今年も良く頑張りましたね。尾崎彰彦
- ◇ 校長室で個別に行われていた本当に簡単な入学試験を懐かしく思い出します。佐伯圭一郎
- ◇ 姉 木口(久津)貞子昨年5月2日に亡くなりましたのでお知らせします。前田(久津)満里子
- ◇ 「まつかぜ」いつもご送付ありがとうございます。ご発展をお祈りします。奥村(佐藤)慶子
- ◇ いつもご苦労様です。鈴木敏
- ◇ 「まつかぜ」とても内容が濃くて村島先生のお写真も載っており懐かしく読ませて頂きました。小・中・高に神様のご計画が成就し、神と人に仕える生徒さんたちの成長をお祈りします。安楽弘子
- ◇ 平和学園の2年間、小学3年4年の2年間横山先生の教室でした。昭和23年、24年ごろと思います。私83才このまつかぜ永いことありがとうございました。上田照子
- ◇ 会報「まつかぜ」をお送り下さり、ありがとうございます。本田悦美



平和学園アレセア湘南

校友会



クリスマスチャリティー パイプオルガン コンサート2024

2024年12月7日（土）
開演 13:30
出演 山本由香子 Organ
石田寛和 Saxophone
入場無料

住所変更等は下記ホームページ
から手続きできます。



ホームページ
heiwagakuen.com



小学校バザー

2024年11月2日（土）11:00~13:30

小学校PTA主催のバザーに校友会が協力参加します。チョコレートつかみ取りなど楽しい企画も実施。ホームカミングデーにもなります。是非、お出かけください。また、寄贈品を集めています。ご協力いただける方は「バザー寄贈品」と明記の上、小学校宛に送ってください。なお、寄贈品は未使用のものに限り、食品はご遠慮ください。当日の持ち込みも歓迎です。送り先：〒253-0031茅ヶ崎市富士見町5-2平和学園小学校

バザー販売品急募！
ご寄付下さい！



2023年度校友会会計報告

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
ジャズコンサート	507,000	ジャズコンサート	477,798
パイプオルガンコンサート	334,716	パイプオルガンコンサート	317,715
小学校同窓会拠出金	180,000	まつかぜ・学園広報 印刷・発送費	180,338
維持会費	9,000	事務費	18,877
その他	2		
小計	1,030,718	小計	994,728
前期繰越金	323,726	次期繰越金	359,716
合計	1,354,444	合計	1,354,444

2023年度小学校同窓会会計報告

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
維持会費	289,000	卒業生記念品	64,350
新卒者入会金	180,000	バザー寄付金	11,880
バザー売上	11,880	ブレイダー協力金	0
その他	14	維持会費振込料	14,604
		校友会拠出金(まつかぜ発行分)	180,000
小計	480,894	小計	270,834
前期繰越金	2,911,104	次期繰越金	3,121,164
合計	3,391,998	合計	3,391,998

平和学園・アレセア湘南校友会への連絡

メールアドレス： heiwagakuen@gmail.com

郵便： 253-0051 茅ヶ崎市富士見町5-2平和学園内 平和学園・アレセア湘南校友会

電話： 0467-87-1662

※校友会・同窓会への連絡がある旨をお話頂ければ、折り返し電話を差し上げます。

校友会のお手伝いをして頂けるボランティアスタッフを募集しています！

維持会費納入のお願い

校友会運営にご協力ありがとうございます。当会はボランティアで運営されており、会費は会報まつかぜの発行やWEBページの維持、学園支援などに使わせて頂いております。維持会費は同封の振込用紙を利用して納入していただきますようお願いいたします。

1口 1,000円 何口でも結構です。

※卒業後22歳までは免除となりますが発送作業の都合上、全員に振込用紙を同封しています。

銀行振込をご希望の方

スルガ銀行 茅ヶ崎支店（普通）503511 平和学園・アレセア湘南校友会

※お振込後にホームページの『寄付の受付』に必要事項をご登録ください。